

自分と
家族の

いのちを守る防災

vol.1

台風・集中豪雨・土砂災害に備える

風水害から身を守るためには、自宅や周囲のどこが危険かを日頃から確かめておく必要があります。そしていざというとき迅速に避難ができるよう事前に避難する場所やルートを決めておきましょう。

事前に危険な場所を知るにはハザードマップ

自宅が避難の必要のある危険な場所なのかどうかは、「ハザードマップ」で知る事ができます。市役所から避難情報が発令されたらすぐに避難しましょう。

マップは危険度
合により色分け
されていて、指
定避難所やライ
ブカメラの位置
も記してあるよ!



あおサ〜

今、危険な場所を知るにはキキクルやライブカメラ

キキクル

雨による災害危険度をリアルタイムで表示。右記気象庁のホームページから確認できます

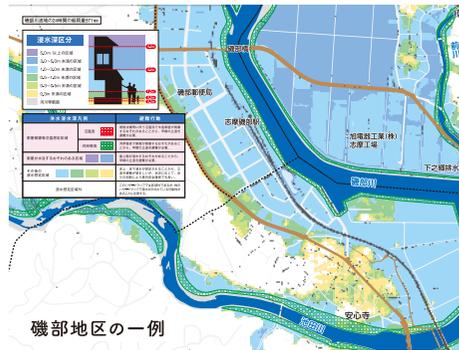


ライブカメラ

市内11か所に設置されたカメラで現在の状況を確認できます。右記QRコードでチェック!



洪水ハザードマップ



磯部地区の一例

- 自宅を○で囲む
- 避難場所・避難所を○で囲む
- 避難ルートを書き込む
- 目立つところに貼る

土砂災害ハザードマップ



御座地区の一例

ハザードマップの確認方法

- ・市のホームページ
- ・志摩市の公式LINE
- ・市役所 又は 各支所窓口



志摩市公式LINE

自宅、勤務先、通学・通勤経路が危険ではないか調べてみよう!



しまこさん

志摩市
防災危機管理室
☎0599-44-0203